

## 県内一の産地 端午の節句を祝う花

# 「花菖蒲」出荷本格化へ！

JA あいち海部早尾花卉組合（組合長：鈴木巖）が栽培する「花菖蒲」の出荷が4月下旬にピークを迎えます。花菖蒲は端午の節句に用いられ、同組合では「紫雲（むらくも）」を中心に7品種を栽培しています。木曽川の伏流水に恵まれた立地条件を活かし、県下1位の生産量・産出額を誇ります。

### JA あいち海部「早尾花卉組合」栽培概況

栽培地域：愛西市早尾町

栽培面積：198.5アール

栽培戸数：15戸

流通先：全国（東北から岡山）

収穫時期：3月上旬から6月中旬

最盛期：4月下旬から5月上旬



花菖蒲は、アヤメ科アヤメ属の植物で、原種はノハナショウブと呼ばれる野生種を改良した園芸品種です。花菖蒲の由来は端午の節句にお風呂に入れる葉菖蒲に葉の形が似て、美しい花が咲くことからきていますが、葉菖蒲は「サトイモ科」、花菖蒲は「アヤメ科」でどちらもまったく異なる植物です。

### ＜早尾花卉組合花菖蒲の特徴＞

端午の節句で用いられる花菖蒲はビニールハウスを用いた促成栽培により、自然栽培よりも早く開花時期を迎えます。

切り花として蕾の状態での収穫、出荷されています。

組合では「紫雲（むらくも）」という品種を主に、7品種を出荷しています。

### 【メディア対応日】

日時：令和3年4月15日（木） 10:30 集合

場所：JAあいち海部 れんこんセンター 愛西市早尾町晩稲場 36-1

\*当日は、出荷場での出荷風景の様子と愛西市内の生産者の畑をご案内いたします。

畑の撮影はハウス内です。花菖蒲は早朝に蕾のまま収穫するため、

当日の畑は、花や蕾がある状況ではなく、緑色の葉が一面に茂っている風景になります。

＜お問合せ先＞取材にお越しいただける際には、事前にご一報ください

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：大河内）TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiama.com HP：http://www.ja-aichiama.com/